



地域防災と女性

～男女共同参画の視点から地域防災を考える～

災害時には、性別、年齢、障害の有無などにより、細やかな対応が必要ですが、地域防災の現場には女性が少なく、様々な課題が生じています。

災害時でも一人ひとりが尊重されるよう、平時から人権やジェンダー平等について理解することが大切です。災害に備え、何をすべきかを考えます。



【講師】 関西国際大学
客員教授 **斉藤 容子 さん**

〈プロフィール〉

大学卒業後、海外の被災地での復興支援活動を経て、国際連合地域開発センター(UNCRD)防災計画兵庫事務所で研究員として、アジア各国のジェンダーに配慮した防災対策事業を担当。人と防災未来センター主任研究員を経て、2022年10月まで関西学院大学災害復興制度研究所主任研究員・准教授を務める。

現在は関西国際大学客員教授として研究活動に従事するかたわら、神戸市防災会議委員(女性部会長)も務めている。

日 時

令和8年**9月17日**(木) 10:30～12:30

参加方法

○インターネットを利用した動画配信による受講

お申し込み時ご登録いただいたメールアドレスに動画配信サイトのURLを開催日の3日前までにお知らせいたします。(リアルタイム配信)

○会場参加 定員30名 (イーブン・セミナー室) (先着順)

※人数制限により、会場参加をお断りする場合があります。

※一時保育 要予約・無料(1歳6か月以上就学前まで。保育児定員 6 名)

申込方法



←二次元コードから

または、当センターホームページからお申込み下さい。

<https://hyogo-even.jp/seminar/geps20260917am.html>

申込期限: 令和8年9月13日(日)・一時保育は9月9日(水)

会場問合せ

イーブンHP



兵庫県立男女共同参画センター・イーブン

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー7階
(JR神戸駅からハーバーランド方面徒歩3分)

TEL:078-360-8550 FAX:078-360-8558

<https://www.hyogo-even.jp/>